

整理番号	整 2020-17	指定年月日・指定番号	令和2年12月7日 指 - 175	所在地	名古屋市千種区内山二丁目1608番2の一部	
調製・訂正年月日	令和2年12月7日 (令和3年1月26日指定解除)					
形質変更時要届出区域の概況	病院跡地			面積	455㎡	
法第14条第3項の規定に基づき指定された形質変更時要届出区域にあつては、その旨	法第14条第3項の規定に基づき指定された形質変更時要届出区域である。					
最大形質変更深さより1メートルを超える深さの位置について試料採取等の対象としなかった土壤汚染状況調査の結果により指定された形質変更時要届出区域にあつては、その旨、当該試料採取等の対象としなかった深さの位置及び特定有害物質の種類						
土壤汚染のおそれの把握等、試料採取等を行う区画の選定等又は試料採取等を省略した土壤汚染状況調査の結果により指定された形質変更時要届出区域にあつては、その旨及び当該省略の理由						
汚染の除去等の措置が講じられた形質変更時要届出区域にあつては、その旨及び当該汚染の除去等の措置						
第58条第5項第10号から第13号までに該当する区域にあつては、その旨						
形質変更時要届出区域内の土壤の汚染状態	報告受理年月日	指定に係る特定有害物質の種類		適合しない基準項目		指定調査機関の名称
	令和2年10月12日	砒素及びその化合物		含有量基準・ <b>溶出量基準</b> ・第二溶出量基準		株式会社アオイテック
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		
土地の形質の変更の実施状況	届出(着手)時期	完了時期	土地の形質の変更の種類	実施者	土壤搬出	汚染土壤の処理方法
	令和2年10月29日	令和2年12月22日	土壤汚染の除去(基準不適合土壤の掘削除去)	土地の所有者	有	分別等処理
					有・無	
					有・無	
					有・無	

備考1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 「形質変更時要届出区域内の土壤の汚染状態」については、土壤その他の試料の採取を行った日、当該試料の測定の結果等を記載した書類を添付すること。

## 形質変更時要届出区域内の土壌の汚染状態

- 1 形質変更時要届出区域の所在地  
名古屋市千種区内山二丁目1608番2の一部（詳細は4のとおり）
- 2 試料の採取を行った日
  - （1）自主調査  
令和2年5月1日、27日、6月29日及び30日
  - （2）土壌汚染対策法第14条に基づく指定の申請  
令和2年9月9日
- 3 調査結果
  - （1）自主調査  
表1から表4のとおり
  - （2）土壌汚染対策法第14条に基づく指定の申請  
表5から表6のとおり
- 4 形質変更時要届出区域及び試料採取位置図  
図のとおり

表1 土壌ガス調査結果

単位：volppm

試料名	クロロエチレン	1,1-ジクロロエチレン	ジクロロメタン	1,2-ジクロロエチレン	1,1,1-トリクロロエタン	四塩化炭素	ベンゼン	1,2-ジクロロエタン	トリクロロエチレン	1,3-ジクロロプロペン	1,1,2-トリクロロエタン	テトラクロロエチレン
A1-5	<	<	<	<	<	<	<	<	<	<	<	<
B1-5	<	<	<	<	<	<	<	<	<	<	<	<
C1-4	<	<	<	<	<	<	<	<	<	<	<	<
定量下限値	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.05	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1

※「<」は定量下限値未満を示す。

表2 土壌調査結果（表層・混合）

試料名	土壌溶出量 (mg/L)										土壌含有量 (mg/kg)									
	カドミウム 及び その化合物	六価クロム 化合物	シアン 化合物	水銀及び その化合物	アルキル水 銀	セレン及び その化合物	鉛及び その化合物	砒素及び その化合物	ふっ素及び その化合物	ほう素及び その化合物	カドミウム 及び その化合物	六価クロム 化合物	シアン 化合物	水銀及び その化合物	セレン及び その化合物	鉛及び その化合物	砒素及び その化合物	ふっ素及び その化合物	ほう素及び その化合物	
A1 (2, 5, 6, 8, 9)	<	0.01	<	<	<	<	<	0.008	0.23	0.05	<	<	<	<	<	27	11	<	<	
B1 (2, 3, 5, 6, 8)	<	<	<	<	<	<	<	0.034	0.33	<	<	<	<	0.13	<	28	5	<	<	
C1 (1, 4, 7)	<	<	<	<	<	<	<	0.013	0.46	<	<	<	<	0.08	<	25	2	<	<	
基準値	0.01以下	0.05以下	検出されないこと	0.0005以下	検出されないこと	0.01以下	0.01以下	0.01以下	0.8以下	1以下	150以下	250以下	50以下	15以下	150以下	150以下	150以下	4000以下	4000以下	
定量下限値	0.001	0.01	0.1	0.0005	0.0005	0.002	0.005	0.005	0.08	0.05	1	2	1	0.05	2	5	1	50	5	

※「<」は定量下限値未満を示す。  
 ※網掛けは基準不適合を示す。

表3 土壌調査結果（表層・個別）

試料名	土壌溶出量 (mg/L)
	砒素及び その化合物
B1-1	<
B1-2	0.012
B1-3	0.020
B1-4	<
B1-5	0.005
B1-6	0.007
B1-7	<
B1-8	0.016
B1-9	<
C1-1	0.019
C1-4	<
C1-7	<
基準値	0.01以下
定量下限値	0.005

※「<」は定量下限値未満を示す。

※網掛けは基準不適合を示す。

表4 土壌調査結果（深度調査）及び地下水調査結果

単位：mg/L

試料名		砒素及びその化合物			
		B1-2	B1-3	B1-8	C1-1
土壌溶出量	GL-0.6m	<	<	<	0.015
	GL-1.0m	<	<	<	0.009
	GL-2.0m	<	<	<	<
	GL-3.0m	<	<	<	<
	GL-4.0m	<	<	<	<
地下水		<	<	<	<
基準値		0.01以下			
定量下限値		0.005			

※「<」は定量下限値未満を示す。

※網掛けは基準不適合を示す。

表5 土壌ガス調査結果

単位：volppm

試料名	クロロエチレン	1,1-ジクロロエチレン	ジクロロメタン	1,2-ジクロロエチレン	1,1,1-トリクロロエタン	四塩化炭素	ベンゼン	1,2-ジクロロエタン	トリクロロエチレン	1,3-ジクロロプロペン	1,1,2-トリクロロエタン	テトラクロロエチレン
A1-5	<	<	<	<	<	<	<	<	<	<	<	<
B1-5	<	<	<	<	<	<	<	<	<	<	<	<
定量下限値	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.05	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1

※「<」は定量下限値未満を示す。

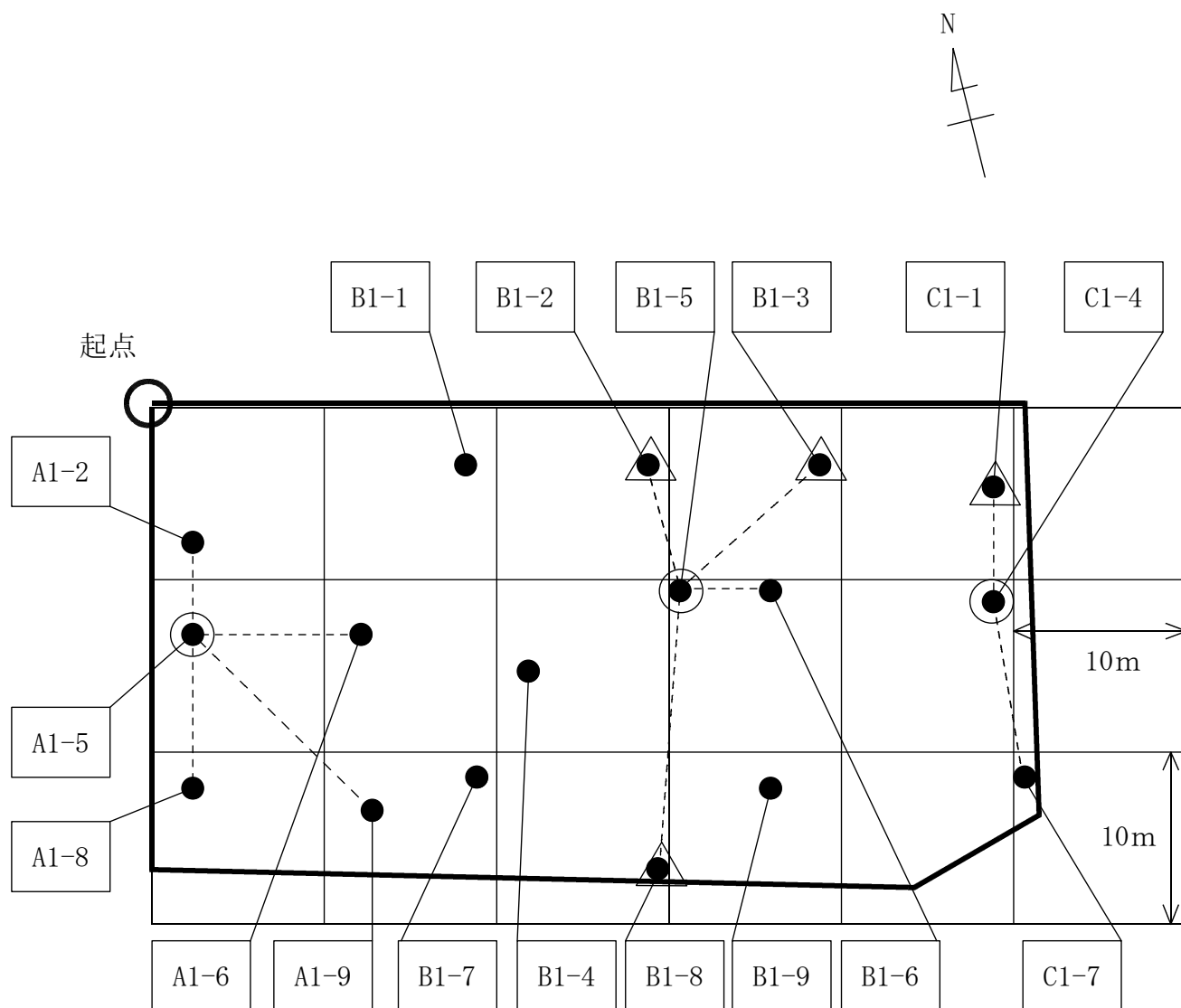
表6 土壌調査結果（表層・混合）

試料名	土壌溶出量 (mg/L)										土壌含有量 (mg/kg)									
	カドミウム 及び その化合物	六価クロム 化合物	シアン 化合物	水銀及び その化合物	アルキル水 銀	セレン及び その化合物	鉛及び その化合物	砒素及び その化合物	ふっ素及び その化合物	ほう素及び その化合物	カドミウム 及び その化合物	六価クロム 化合物	シアン 化合物	水銀及び その化合物	セレン及び その化合物	鉛及び その化合物	砒素及び その化合物	ふっ素及び その化合物	ほう素及び その化合物	
B1 (1, 2, 4, 5, 8)	<	<	<	<	<	0.003	<	/	0.27	<	<	<	<	0.05	<	14	/	<	<	
B1 (4, 5, 8)	/	/	/	/	/	/	/	<	/	/	/	/	/	/	/	/	1	/	/	
基準値	0.01以下	0.05以下	検出されないこと	0.0005以下	検出されないこと	0.01以下	0.01以下	0.01以下	0.8以下	1以下	150以下	250以下	50以下	15以下	150以下	150以下	150以下	4000以下	4000以下	
定量下限値	0.001	0.01	0.1	0.0005	0.0005	0.002	0.005	0.005	0.08	0.05	1	2	1	0.05	2	5	1	50	5	

※「<」は定量下限値未満を示す。



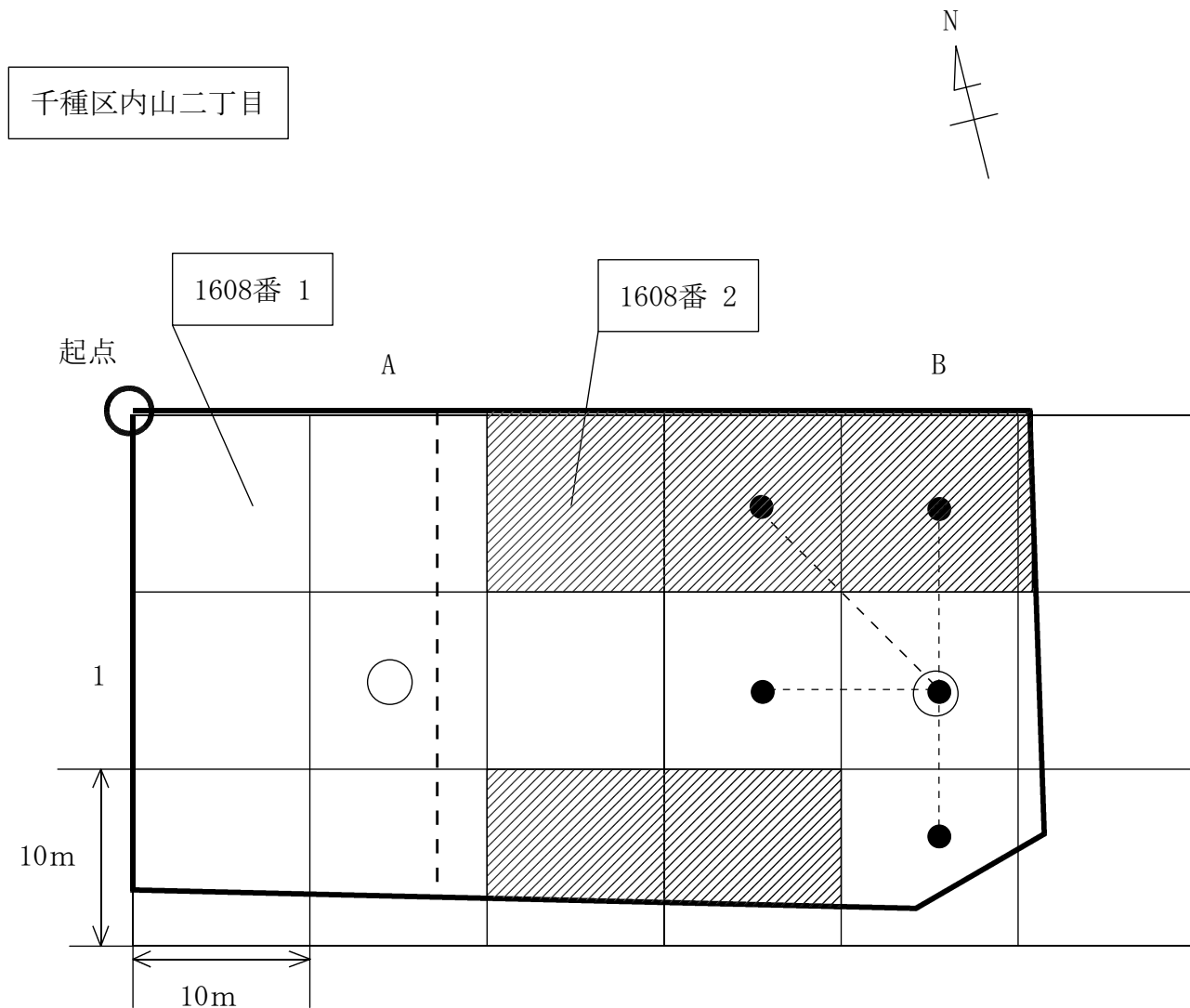
図1 試料採取地点（自主調査）



凡例

- ◻ : 調査対象地
- : 土壌試料採取地点
- : 土壌ガス試料採取地点
- △ : 地下水試料採取地点

図2 形質変更時要届出区域及び試料採取地点（土壌汚染対策法第14条に基づく指定の申請）



凡例

□ : 調査対象地

-- : 筆の境界

● : 土壌試料採取地点

○ : 土壌ガス試料採取地点

▨ : 形質変更時要届出区域（砒素及びその化合物（土壌溶出量基準不適合））

地点名:A1-1

単位区画凡例

	A		
	1	2	3
1	4	5	6
	7	8	9